

平成27年12月定例会が開催されました。

補正予算、市個人番号の利用に関する条例の制定、指定管理者の指定などを可決

11月27日 開会

12月定例会の日程と審議の状況

- ・会期を11月27日から12月17日までの21日間と決定した。
- ・市固定資産評価審査委員会委員の選任の議案2件について、市長の提案理由の説明後、採決した。
- ・補正予算案・条例案、指定管理者の指定などの議案47件について、市長の提案理由の説明があった。

12月3日、4日、7日、8日 一般質問

- ・議案質疑と併せて、16名の議員が市政全般に関して、一般質問を行った。(4〜9ページに掲載)
- ・8日に、指定管理者の指定に関する議案1件について、市長の提案理由の説明があった。

12月9日 常任委員会

- ・5つの常任委員会に分かれて、議案や市民から提出された陳情について、所管ごとに執行部から詳しい説明を受け、審査した。(10〜11ページに掲載)

12月17日 閉会

- ・各常任委員会の委員長から、委員会での審査結果について報告を受けた後、議案や陳情について採決した。

- ・議員案2件について、提案理由の説明の後、採決した。(審議結果は3ページに掲載)



▲採決の様子

補正予算の概要と12月定例会のトピックス

○平成27年度宇都宮市補正予算

12月定例会では、一般会計で8億7,900万円余、4つの特別会計で1億1,100万円余の増額が計上された。

一般会計では、防犯灯補助金の申請件数が当初見込みを上回ったことに伴う防犯対策費や、障がい児通所給付事業の利用

者が当初見込みを上回ったことに伴う児童発達支援費、関東・東北豪雨による公共施設等の災害復旧に伴う道路橋りょう災害復旧費などの増が計上された。

国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計の3つの特別会計では、社会保障・税番号制度の導入に対応するためのシステム改修等に伴う賦課徴収費・一般事務費などの増が計上された。

また、競輪特別会計では、選手宿舍空調設備更新工事の実施に伴う競輪場整備費の増が計上された。

○LRT（次世代型路面電車）事業に係る議論

16名の一般質問の登壇者のうち、11名が様々な視点からLRT事業に係る質問を行うなど、今定例会においても、活発な議論が行われた。

11月2日に第5回臨時会が開催されました

臨時会には、27年9月の関東・東北豪雨による被害への対応に係る予算案1件が上程された。

関東・東北豪雨被害への緊急対応として、9月定例会でも補正予算が可決されたが、それに加え、生活再建支援金や農業機械等の再建などに対する助成、農地や河川等の復旧工事に要する経費など、8億300万円余の増額補正が提案された。

市長の提案理由の説明後、各常任委員会に付託し、審査した。採決では、全会一致で原案のとおり可決した。

【臨時会とは】

3月、6月、9月、12月に開催される年4回の定例会以外に、必要に応じて開催される会議